会報



第54号

ジジェはら

(編集・発行) 公益社団法人 市原市シルバー人材センター

〒299-0111 千葉県市原市 姉崎883番1 電話 0436(60)3551



FAX 0436(60)3552 ホームページアドレス

https://www.ichihara-sjc.jp

右上のQRコードをスマホで読み込んでもアクセスできます

令和7年度 定時総会

令和7年度定時総会が、6月10日 (火曜日)午前10時から市原市市民会館において開催されました。

当日は、小出譲治市原市長をはじめ、高齢者支援課の職員をお迎えし、祝辞を頂きました。

議決権を有する会員535名のうち、出席会員31名、委任状又は議決権行使書の提出318名により、「議案第1号令和6年度収支決算報告の承認について」及び「議案第2号役員の選任について」を審議するとともに監査報告を

行い、賛成多数で原案通り可決されました。また、「令和6年度収支補正予算」、「令和6年度事業報告」、「令和7年度事業計画」「令和7年度収支予算」の4件について報告が行われました。

総会に先立ち役員表彰・会員表彰が行われ、12名の 会員に賞状が授与され、当日欠席した39名の授彰者に は、後日直接表彰状を手渡しました。

表彰者(敬称略)

役員表彰 1名

・理事・監事として引き続き2期(4年間)以上在任し、センターの運営に功績が顕著であって、その職を退いた者中村明(島野)







会員表彰 51名

役員表彰と会員表彰ダブル受賞の中村会員

・正会員の内、会員として永年にわたりセンターの振興・発展に寄与し、その業績が顕著であり、会員としての 在籍期間が10年を迎えた者、または会員としての在籍期間が5年を迎え、満80歳に達している者 事業 中行(五井) 空岡 寿則(西国書) 書材 敏雄(平円) 大川 博道(郡木)

髙澤	由行(五井)	守岡	泰則(西国吉)	吉村	敏雄(平田)
山下	信一(瀬又)	市川	雅信(青柳)	髙石	正一(市原)
小森丨	トヨ子(白塚)	渡辺	義平(飯沼)	坂本	節雄(市原)
大池	邦彦(五井西)	中津	弘(八幡)	大髙	武彦(北国分寺台
中山	公平(若宮)	五十屆	嵐 昇(八幡)	清水	豊三(五井)
髙澤	和夫(八幡)	土野	敏和(西広)	木村	堅一(郡本)
清水	秀則(山田橋)	清水	文江(平田)	髙井	茂(島野)
浜谷	勉(郡本)	椎名	俊雄(大厩)	淵野	保夫(池和田)
里見	行雄(海保)	三澤	久男(椎津)	菅谷	正明(五井)
安藤	章司(五井)	中村	明(島野)	田中	輝幸(山田橋)
大竹	輝夫(青葉台)	佐久間	間トキ子(上高根)	小池	一吉(光風台)
斉藤	博(辰巳台東)	田代	宏(郡本)	紺井	紘(八幡石塚)
鈴木	芳春(椎津)	稲津	繁子(白塚)	愛甲	健一(福増)

を迎え、満80歳に 達している者 能(平田) 大川 博道(郡本) 一(市原) 戸坂 義男(八幡) 能(市原) 岩渕としえ(上高根) 要(北国分寺台) 岡田 敏男(青葉台) 三(五井) 鈴木 幸三(中高根) 一(郡本) 山口 幸男(新堀) 支(島野) 中村美保子(八幡) 長(池和田) 永野喜久子(上高根) 明(五井) 吉田 正一(平田) 等(山田橋) 齋藤 文雄(国分寺台中央) 長(光風台) 西浦 強臣(白金町) 太(八幡石塚) 奥田 和雄(潤井戸)

皆さんおめでとうございます!!







会長挨拶

会長 山田 保



令和7年度定時総会の開催に当たり、 一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、平素より当センターの事業運営にで理解で協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、公務がお忙しい中、小出市長、高齢者支援課小籏課長、高齢者支援係高崎係長にで臨席頂きまし

た。日頃から、当センターへのご理解とご支援、ご指導を頂きありがとうございます。

私事になりますが、4月に入りまして、今流行りの帯状疱疹になりました。1か月程で治るのではと思っておりましたら、4月・5月・6月と、今だに痛い。今日は天気のせいか余計に痛い。動く分には支障がないのですが、仕事をするにはただただ痛い。ということで時々歯を食いしばって話さなければいけないようなことがあるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

昨年の総会の時に、「人生100年時代、楽しく仕事をしましょう。」とお話ししました。先日、泉台で駐車場の草取りを一人で行いました。草取りは、腰が痛くなる等、なかなか皆さんに付き合っていただけません。そんな中一人で行ったのですが、暑い、腰が痛い、なかなか楽しくないですね。それでも、作業が終わりきれいになった駐車場を見ますと、大変気持ちもよくやりがいも感じることができました。熱中症対策もこれから必要となりますので、できるだけ会員の仲間と一緒に仕事をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。令和6年度は、物価、賃金、エネルギー価格などの高騰やインボイス制度への対応、さらには11月1日からフリーランス新法の施行により、新たな契約方法への円滑な移行を進める取り組み等、

センター運営は大変厳しい状況にありました。市原市をはじめとする行政機関、企業、そして市民の皆様からの支援をいただき、さらには会員の皆様のご尽力により、センター事業の推進と地域社会への貢献につながる事業展開を図ることができました。ありがとうございました。

現在、市原市シルバー人材センターには、男性417名、女性 118名合わせて535名の会員が在籍しています。

フリーランス新法の施行に伴い 就業条件の明示等が法律で求められる等、シルバー事業を安定的に効率良く進めていくためにも、会員の皆様のご理解とご協力を頂く必要があります。これは全国どこのセンターでも同じ状況であり、スマホやパソコンを使用して就業情報の閲覧や、就業条件の明示等を閲覧することができるようになりました。当センターでも「スマイルtoスマイル」の導入や、スマホ教室の開催などで対応してきました。デジタル化については、いろいろ問題もありますが、これからのシルバー業務の運営継続に必要なものであり、会員の皆様にご協力とご理解をいただきながら、進めていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

会員の皆様は入会するにあたり、社会貢献、健康増進、友達作り、生活の支援等色々な目的をもって入会して頂いたと思います。令和6年度の業務は、市からの請負・委託事業が161件、公社・公団・企業・事業所及び一般家庭・個人の方から4,946件、労働者派遣事業で46件頂き、会員の皆様に就業していただきました。今後も会員の皆様が安心して楽しく働けるように、業務の支援、イベント等の開催等、役員・職員が一丸となって取組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

終わりになりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしま して開会のご挨拶といたします。

本日は、よろしくお願いいたします。

市長挨拶

市原市長 小出 譲治



皆さんこんにちは。ご紹介いただきま した市長の小出でございます。

令和7年度市原市シルバー人材センター定時総会が、盛会に開催されますことを心からお喜びを申し上げます。

また、ただいま永年のご功績により表 彰の栄誉に浴された皆様には、心よりお 喜びを申し上げます。おめでとうござい

ました。

あらためまして山田会長をはじめ、市原市シルバー人材セン ターの皆様におかれましては、日頃より、市政の推進に対しま して深いご理解とご協力を賜っておりますことに、あらためて 感謝を申し上げます。また、空き家・空き地の管理や、学校施 設における環境整備ボランティアなど、幅広い事業とも高齢者 の生きがいづくりに取り組んでいただいておりますことに、心 から感謝申し上げます。本市におきまして少子高齢化が進む中、 シルバー人材センターの皆様の果たす役割は、ますます重要と なっております。冒頭、山田会長からお話がありましたが、帯 状疱疹になってしまったと… 痛いらしいですけれども、実は 市原市におきましても、新年度から65歳の皆さんに帯状疱疹 の予防接種のご案内を差し上げているところでありますので、 予防接種、注射の嫌いな人はしょうがありませんけれども、万 が一のことを考えてお受けいただくのも一つかなと思っており ます。人生100年と言われておりますけれども、年々高齢化が 進んでいくその中であっても健康である、健康寿命の年数が非

常に重要だと思っております。そういう意味では、シルバー人 材センターの会員各位におかれましては、日頃から仕事に精通 され、取り組んでいただいていることによって、健康増進につ ながっていると思っております。

هُ هُ وَكُونُ هُو وَكُونُ هُو

あらためて、健康で意欲のあるシニア世代の皆様が、「働く ことを通じて健康を維持したい」「地域の役に立ちたい」といっ た思いを持ち、これまでに培ってこられた豊富な知識や経験、 技術を地域社会に還元していただくことは、地域全体の福祉の 向上と活性化につながる意義深いものであり、私たちにとって 大変心強い存在であります。地域の中でやりがいを持って働き、 日々ご活躍されている皆様の思いと行動力こそがまさに、これ からのまちづくりの原動力であります。誰もがお互いに支え合 いながら、それぞれの個性や能力を最大限に発揮をし、自らの 夢や希望に向かって活躍する。誰かの幸せが、自分の幸せにも つながり、さらには、地域や市全体に広がっていく、自分の得 意分野を生かして活躍する市民の皆様と共に、そういう好循環 を生み出すことで、将来にわたってまちを持続的に発展させる ことができると信じております。市原市シルバー人材センター におかれましては、「自主・自立、共働・共助」という理念の もと、引き続き、高齢者の皆様に働く機会を提供し、さらには ボランティア活動などを通じて、地域社会とのつながりを一層 深めていただければ幸いに存じます。結びに、本日の定時総会 の開催にあたり、ご尽力をいただきました関係者の皆様に心よ り感謝を申し上げますとともに、ご出席の皆様の今後ますます のご健勝とご多幸を心よりご祈念を申し上げまして、お祝いの ご挨拶とさせていただきます。本日は、まことにおめでとうご ざいます。



改正公益法人法が令和7年4月1日から施行され、外部理事及び外部監事の設置が義務付けられました。外部理事として市の保健福祉部長、外部監事として会計管理者に就任していただきました。

上段左側より

下段左側より

和須津理事,井原理事,渡部理事,平田理事(新任),佐久間理事(新任),

遠山監事(新任)

永野理事,髙木理事,今井副会長(新任),山田会長, 安藤監事,早川常務理事兼事務局長(新任) よろしくお願いいたします!!





新役員ご挨拶

平田健二 理事

この度、初めて理事に就任いい たしました。

微力ながら精一杯努めていきたいと思います。

退任役員紹介

原田監事

令和7年度定時総会での役員改選により、次の方々が退任されました。センター事業の発展・強化にご尽力を頂き、ありがとうございました。

中村理事(副会長)

井上理事

平塚常務理事兼事務局長

市長へシルバー人材センターへの支援をお願いしました!!





山田会長 小出市長 今井副会長

令和7年7月28日(月)、山田会長、今井副会長、 早川局長が市原市役所を訪問し、小出市長に「地域 社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意 と支援の要望書」を提出しました。

この要望書は、令和7年度(公社)全国シルバー 人材センター事業協会定時総会で採択されたもの で、都道府県、市区町村にシルバー人材センターへ の支援をお願いするものです。



要望書の内容としては、「シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者に地域の日常生活に密着した就業機会を提供することで、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の活躍の場としての役割を果たしていく決意であり、事業の推進のために必要な補助金の確保及び公共からの事業発注の確保をお願いする。また、現在移行に向けて取り組んでいる、新たな契約方法への対応など、シルバー人材センターの安定的な運営が可能となるよう、各支援について強く要望する。」というものです。

植木剪定・除草ボランティアの感謝状をいただきました







当センターで実施している市内小中学校の植木剪定・ 除草ボランティア事業の功績に対して、教育委員会から 感謝状の贈呈がありました。

令和7年3月25日に、センターからは山田会長、井上植木班世話人、平塚局長、早川次長が出席し、教育委員会からは、藤谷教育長、伊藤教育振興部長、渡辺教育総務部次長が出席し、教育長から感謝状をいただきました。

本事業は、平成29年から植木班を中心に取り組んできた事業です。会員が一堂に介して環境整備をすることで、会員相互の技術・知識の向上を図ると共に、地域貢献とセンターの PR につなげるものです。

教育長から、「予算が厳しい中、校庭の環境整備が十分ではなく、シルバー人材センターがボランティア活動として、植木の剪定、除草作業を永年に渡って貢献していただいていることに感謝している。」との話をいただきました。

これまで、ご協力いただいた植木班・除草班の会員の 皆さん、ありがとうございました。

令和7年3月27日に、市原市立養老小学校の環境整備ボラン ティア事業を実施しました。

今井世話人を中心に除草班の会員14名が、安全への指差呼称からスタートし、役割分担をして、校舎の入口や校舎周りの雑草の草刈りを実施。丁寧に片づけを行い、見違えるように綺麗になりました。

入学式の前に作業を行うことができ、市原市教育総務部の渡 辺次長、市原市高齢者支援課の小籏課長、鈴木校長から感謝の 言葉をいただきました。

参加していただいた会員の皆さん大変お疲れ様でした。











令和7年度講習会予定

センターでは、就業に役立つ技能講習会等を開催しています。詳細については、ホームページで随時お知らせするほか、ショートメッセージ等で参加者を募集しますので、皆さん奮ってご参加下さい。

なお、開催月は変更となる場合がありますのでご注意下さい。





No.	講習会名	予定	受講者
1	施設クリーンスタッフ講習[千シ連]	令和7年9月30日	令和7年度入会者他
2	交通安全講習会	令和7年10月	希望会員
3	草刈機安全講習会	令和7年11月	除草班員他希望会員
4	草刈機安全講習会	令和7年12月	除草班員他希望会員
5	草刈機安全講習会(資格取得)	令和8年2月	除草班員他希望会員
6	障子・網戸の張替え講習会	令和8年2月	市民対象(会員含む)
7	AED 救命講習会	令和8年2月	希望会員

営業だより

上総更級公園は、地域の憩いの場としてジョギング、 犬の散歩、子供と一緒に遊ぶ家族連れなど1年を通じ て多くの方が利用しています。また、スケートボード、 BMX、インラインスケート専用のスケートパークを併 設しています。

園内にある公園センターでは草花に関した講習会、催 し物のほか子供向けのイベントも適宜開催しています。

この公園の緑地管理・園内清掃・軽作業に派遣事業として当シルバー人材センターから山本成次郎会員、小宮昭三会員、半田安雄会員の3名が就業しています。

除草作業は刈払機による草刈りが中心となりますが、 植込みでは手作業による草取りも行っています。園内は とても広く刈り取った草も大量となるため、回収作業も 大変です。

このほか、園内のゴミ拾い、池の水草やガマの刈り取り、秋の落ち葉拾い、花壇の草花の植替え作業、小さな子供たちが遊ぶじゃぶじゃぶ池の清掃、冬には池の遊歩道の清掃などを行っています。

山本会員は、50歳頃に除草作業を行っていた時期が

あり、その時の経験がとても印象に残っていて、それ以来、草刈りが大好きになり、当センターに入会後、この公園で5年以上除草作業を続けています。

小宮会員は、刈払機の使用時は常に周りに注意を払い、 人が近づいてきたら機械を止め、怪我がないよう安全に 気を配っています。

半田会員は、夏場は草の成長も早く、草刈りが追い付かなくなると、茎が硬くなってきて刈りづらくなってくると苦労を語ってくれました。

3名の会員は、公園内の日々の作業を通じ、訪れる

方の快適さと安心 安全に努めていま す。











山本成次郎 会員



半田 安雄 会員



女性活躍コーナー



若菜静枝会員は、1日2時間、週3日で五井東にある3階建ビルの事務所内と共用部の階段、エレベーター等の清掃作業をしています。

作業中は、階段の掃き掃除や手すりの拭き掃除での上り下りには足元に気を付け、建物内部がもともときれいな状態なため、このきれいさを維持するように努めているとのこと。

また、1階入口にはツバメの巣があり、春先から夏の巣立ちまでの期間は汚れが気になるため、フンの落下防止策を講じるなど、特に気を遣っているそうです。 事務所の皆さんにもよくしていただき、とても働きやすくありがたいと感謝しているそうです。





営業グループ4名(和須津、松嶋、髙橋、中田) 【携帯】070-1687-9209・070-1687-9216 お仕事の事なら何でもご相談ください。連絡お待ちしています!! (平日9時から16時)

配分金支払日

8月分	9月25日	(木)
9月分	10月27日	(月)
10月分	11月25日	(火)
1 1 月分	12月25日	(木)
1 2 月分	令和8年1月26日	(月)
1月分	令和8年2月25日	(水)
2月分	令和8年3月25日	(水)
3月分	令和8年4月27日	(月)
	·	

▼毎月の配分金明細書は、配分金支払日前に 届くよう 郵送していますのでご確認ください。

会員入会説明会

※ 9月16日	(火)
9月22日	(月)
※ 10月15日	(水)
10月21日	(火)
※ 11月17日	(月)
11月21日	(金)
12月22日	(月)
令和8年1月21日	(水)
令和8年2月24日	(火)
令和8年3月23日	(月)

▼会員入会説明会は、姉崎のセンター会議室で行います。 午前9時30分開始で約1時間程かかります。 その後に入会申込手続き(約1時間)を行います。 入会申込書に記入、就業面談を行います。 【年会費4,000円が必要です。】

(初年度のみ年会費を四半期ごとに設定)

- ▼説明会から手続きまで行いますと、午前中いっぱいかかり ますので、時間に余裕を持って、お越しください。
- ▼ ※印はお出かけ入会説明会です。

9月16日(火) 南総公民館 会議室

10月15日(水) 辰巳公民館 会議室

11月17日(月) 国分寺公民館 会議室

受付開始13時30分、14時から開始いたします。 センターで行う入会説明会と同様の説明会ですので、お時間に余裕を持ってお越しください。

編集後記

記録的な猛暑が続いています。車を利用されている会員の皆さんも多いと思いますが、注意が必要です。炎天下に駐車した車内は、わずかな時間で50℃を超えることもあり、人間の判断力や集中力を著しく低下させます。また、夏の日差しは太陽光だけでなく、路面や対向車からの照り返しでドライバーの目を容赦なく攻撃し、目の疲れを引き起こします。暑さにより体力も消耗しやすく、疲労が蓄積している場合も少なくありません。「あと少しだから」と無理をして運転を続けることが重大な事故を招きかねません。夏の車の運転には十分注意しましょう。

事業実施状況報告(7月末現在)

		令和7年度	令和6年度
∧ □ ¥L	男	426	430
会員数 (人)	女	116	113
	合計	542	543
就業実人員(人)		384	414
就業率	(%)	70.8	76.2
受注件数	公共	27	27
(件)	民間	1,219	1,365
契約金額(千円)		120,190	124,844

※契約金額は、派遣事業の実績を合算しています。

「刺し子」サークル活動中!!

今年の1月に会員同士の自主的な活動のひとつとして、会員の皆様に「刺し子」をご案内させていただいたところ、複数の女性会員から参加希望があり、サークル活動が開始しました! 現在は、センター事務所で、月2回、定期的に活動しており、会員同士の交流の場となっています。

今後も参加者を募集しますので、ご希望の方はまずはセンターにご連絡下さい。初心者の方も大歓迎。経験者が丁寧に教えてくれます。







自転車安全利用五則を遵守し、就業途上 における交通事故を防止しましょう!!

自転車安全利用五則

- ①車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ②交差点では信号と一時停止を守って安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットを着用



禁止事項を確認しよう!

- ①携帯電話・イヤホン等使用運転
- ②傘差し運転
- ③ブレーキ不良(備えていない)
- ④並行走行

全国のシルバー人材センターでは、令和6年度に就業途上の重篤事故が14件発生し、前年度より3件増加しました。

事故の様態は、特に自転車の事故(自転車を押しながらの事故を含む)が多く、8割近くを占めており、その多くが交通事故によるものでした。必ずしも本人の過失があるとは言えない事故も多いですが、会員の安全意識の向上にいっそう努める必要があります。

当センターでは、就業途上の重篤事故は発生しておりませんが(令和7年8月時点)、交通ルール(自転車安全利用五則)を遵守し、事故防止に努めましょう。